

平成 29 年度 研究計画書
Research Plan FY2017

講座名・職名 Course Title・Job Title	日本語・日本文化専攻 講師
氏名 Name	儀利古幹雄
専門分野 Academic Field	言語学

平成 29 年度 研究計画 (ホームページで公開) Research Plan FY2017 (Post on Website)

主たる研究テーマ Principal Research Subject	音象徴と色の関係性について				
<p>研究計画 (400 字~500 字で記入すること。) Research Plan (Approximately 100 Words) 本研究の目的は、音象徴と色の関係性を明らかにすることである。これまでの音象徴に関する研究によつて、ある特定の音素 (または音声的特徴) が、形状 (トゲトゲしている、丸っこいなど) や大きさ、または触感や強さなどのイメージと結びついていることが明らかとなっている。例えば、/a/ という母音は、「大きい」というイメージを、/i/ という母音は「小さい」というイメージを喚起する。しかし、ある特定の音素 (または音声的特徴) が、ある特定の色のイメージを喚起できるか否かについては明らかになっていない。例えば、障害音は男性的なイメージを喚起することまでは明らかになっているが、日本において代表的な男性的な色である「青」までイメージの連鎖がつながっているかまでは明らかになっていない。本研究ではその点を明らかにし、音象徴に関する新しい知見を提示する。また、それを明らかにする中で、共感覚者と非共感覚者の境界についても議論する。</p>					
共同研究可能な分野 Research Fields feasible for joint research *1	3201	3202	3204	4101	4104
キーワード Keywords*2	音象徴	色彩語彙	共感覚		

rch Partnership Affairs Section) by **March 23 (Fri) 2018.**